

2025 年度事業計画(案)

※事業名に下線が引いてあるものは、みのお市民活動センター(以下、センター)指定管理事業

(1) 市民活動を行う個人及び団体の運営・活動に関する連絡、相談、啓発、支援

ア 市民活動の啓発

A みのお NPO フェスタ 2025

従来あまりセンターに接点のなかった市民に向けても NPO 活動の意義とそれを応援する市民活動センターの存在とをアピールするためのイベントを開催する。同時に、同じ箕面市内で活動する多様な NPO が1つのイベントの成功に向け取り組むことで、それら団体の交流・ネットワークづくりにも資することも狙う。

【日 程】 10～11 月頃予定 【会 場】 かやのさんぺい橋及び周辺

【内容等】 市内 NPO によるブース出展他

B 施設を活用した啓発

センターのフレキシブルコーナーを活用し、非営利公益市民活動等を啓発する。

【日 程】 団体との調整により随時(年間 8 件程度)

【会 場】 センター フレキシブルコーナー

【内容等】 市内 NPO 等によるパネル展示等

イ 講座の開催

A センター主催の講座

市民活動(事業)の企画・実施、団体の運営などに役立つスキルアップ講座や活動の立ち上げや参加につながる社会課題啓発の講座等を実施する。

【日程・会場】 それぞれの講座企画により決定(年間 6 回)

【内容等】 「市民活動スキルアップ講座」および「市民社会講座」

B フォーラム主催の講座

センター主催の講座のフォローアップ等、ニーズに応じて機動的・柔軟にフォーラム自主事業として講座を企画・開催する。

【日程・会場・内容等】 未定

ウ 夢の実支援金

A 募集、受付、審査、交付

「夢の実支援金」(みのお市民活動支援金)の募集、申請受付、審査実施、報告書の受理・確認など一連の事務を行う。また交付決定団体の中から要望・ニーズに応じて専門家によるコンサルティングをマッチングする。(5 団体程度まで)

【日 程】 ①応募受付:5/26(月)～6/6(金)、②プレゼンテーション・審査:6/21(土)

【会 場】 センター

B 報告会

「自治会活動応援コース」以外の各コースの交付事業について、各実施団体が発表する報告会を開催する。事業成果の確認とともに、交付団体同士の連携のきっかけとなることも狙う。

【日 程】 2026年4月11日(土) ※年度終了後に実施 【会 場】 センター

C 基盤整備(専門家コンサルティング)

「夢の実支援金」の交付団体を対象に、対象団体がその活動を継続・発展させることができるよう、専門家を派遣し組織基盤強化等に関わる個別コンサルティングを行う。

【日 程】 随時 【会 場】 センターまたは団体の活動拠点等

エ かやの中央まち育て連携事業

A 交流会

かやの中央のまち育てを目的に構成されている「かやの中央まち育て交流会」にメンバーとして加わり、毎月第2金曜日19時から定例会に参加する。

【日 程】 毎月第2金曜日19:00～21:00 【会 場】 センター

B まんどろ火祭り

かやの中央まち育て交流会がこれまで地域の賑わい創出を目的に主催してきた「まんどろ火祭り」について、より担い手を広げ実行委員会形式で開催する。フォーラムは事務局を担い運営を支援する。

【日 程】 ①イベント:8月9日(土)、②パネル展:7月下旬～2週間程度

【会 場】 ①千里川河川敷およびキューズモールふれあいパーク(かやの広場)、②センター

C おはようアドプト隊

かやの中央まち育て交流会のアドプト(川の清掃)活動に参加を呼びかけ、サポーターを巻き込む。

【日 程】 毎月1回日曜日8:00～9:00頃 【会 場】 千里川河川敷

オ 相談

A 一般相談

センター窓口等で、事務局スタッフが市民活動等についての相談を受け付ける。

B テーマ相談

会計処理、労務等、特定のテーマに基づき、相談員となる専門家を外部から招聘して事前申し込み制の相談会を開催する。

カ 連絡(交流の促進)

A みのお市民活動センター利用者協議会

みのお市民活動センター会議用施設利用料減免団体を中心に声かけを行い、広く施設利用者全般を対象とした団体間の交流の場として実施する。なおこの場では、箕面市が公共施設全般を対象として取り組んでいる外部評価の過程の一部としての「利用者等による意見交換会」も同時に実施する。

B 分野別交流(子育て)

乳幼児の遊び場、居場所として月1回「ぼんぼんファミリーひろば」を開催する。開催を通じ、子育て支援に関わる団体やボランティアの参加の機会を提供し、交流を促す。

またその一環としての勉強会(子どもへのかかわり方について等)も、協力いただいているボランティアのかたがたと共に企画実施する(年1回予定)。

C 事務ブース交流会

事務ブース利用団体に集まっていただき、相互の情報交換と交流を行う。

【日 程】 未定(年2回程度)

【会 場】 センター(予定)

D 大阪ガス共催防災イベント(「家族で学ぶ防災教室」)

大阪ガスの社会貢献担当部署と協働し、地域に根付いた防災啓発事業を地域団体や NPO 等と共に展開する。

(2) 人材育成

ア NPO 広報サポーター promo

NPO 等社会貢献活動に関わる人を広げまたその情報を発信していくことを目的に、活動の現場を体験やインタビュー等により取材し、記事にして発信する。

イ 講師派遣

箕面東高校の「社会福祉入門」授業へ出講して様々な分野の NPO を紹介、啓発する。またその他要請を受けて、大学や NPO の授業や講演等にスタッフを講師として派遣する。

(3) 情報収集・提供

ア インターネットによる情報発信

A みのお市民活動センターホームページ

センターホームページを管理し、次項に記す「M-link」と連携させて効果的な情報発信を図っていく。

B M-link、SNS

箕面の市民活動のポータルサイトとしてリニューアルされたウェブサイト「M-link」および facebook などの SNS を活用し、箕面の市民活動に関する情報発信を行なう。

C v-info

箕面市近隣のボランティア情報を提供するウェブサイトを運営し、毎月1回掲載情報を更新する。

D メールニュース

フォーラム会員等関係者および、市民活動サポーター登録者向けの「かわら版」を配信する。内容は、フォーラムまたは同法人会員等が開催する催しの告知、助成金情報など。

イ 専門的情報の収集

各種研修会や催しへの参加・協力をし、中間支援活動に関わる情報収集を行う。

ウ ニュースレターの発行(『kirari』)

現在特に市民活動に関わっていない方にも活動の興味を持ってもらえるよう、箕面で市民活動・公益活動に携わる「人」の事例を中心に発信する。(A4 版 4 頁フルカラー1,200 部、年 2 回発行)

エ 団体情報の収集及び提供(グループガイド)

市内で活動する非営利公益市民活動団体の基礎情報(活動内容・目的、連絡先等)を収集し、それらを見やすく掲載した冊子を発行する。団体情報は M-link を活用して Web にも掲載する。

編集・発行にあたっては(社福)箕面市社会福祉協議会の協力を受け、印刷費の負担分に依りて一部を同協議会に納品する。

〈発行部数〉 1,000 部 ※うちセンター分 770 部予定

(4) 調査研究・政策提言

ア 公共空間活用勉強会

箕面萱野駅開業に伴い大きく変わっていく「かやの中央」の公共空間(かやのさんぺい橋など)の活用を啓発するため、関係する機関と市民等に呼びかけ年 4 回程度集まりを持ち、意見交換会、勉強会、ワークショップ等を開催する。

イ かやのさんぺい橋交流スペースの活用

A BarBridge

市民活動関係者等が「バーテンダー」となり、飲み物を片手にブースごとにテーマに沿った話題交流を行う「バー」を、かやのさんぺい橋に出現させる。開催を通じ、市民活動の担い手となる「アクティブな市民」を発掘しセンターとのつながりをつくることをねらう。

【日 時】 4 月 18 日(金)・19 日(土)、9 月 26 日(金)・27 日(土)、12 月 5 日(金)・6 日(土)、
3 月いずれかの(金)・(土)、各 17:00~20:00

【会 場】 かやのさんぺい橋

B かやの COCO ストリート

「繋がる」「拡がる」「実現できる」をキーワードに、箕面市で活動する市民活動団体と共催するマルシェイベントをかやのさんぺい橋で開催する。

【日 時】 4 月 26 日(土)、12 月 6 日(土) 各 10:30~16:30

【会 場】 かやのさんぺい橋

(5) 社会的環境の整備

ア 団体との連携

A 実行委員会参画

「かやのお宝人権まつり」と「みのお市民人権フォーラム」の各実行委員会に参画する。

B おさがり服の交換会

子育て世代の親子の交流と来館啓発として子ども服のリユース交換会を行う。子育て支援団体「フクふくプロジェクト」と、在庫やマンパワー、広報において連携協力する。

イ ネットワーク構築

A もっとネット会議

市内5団体との連携で、年4回程度の事務局レベルの情報を中心とした交流を行なう。

【構成団体】(社福)箕面市社会福祉協議会ボランティアセンター、NPO法人みのお山麓保全委員会、
(公財)箕面市国際交流協会、(公財)箕面市メイプル文化財団、タッキー816みのおエフエム、
※主幹：(特活)市民活動フォーラムみのお

B 北摂ともにプロジェクト

北摂各市(吹田、豊中、池田、高槻、茨木、箕面、三田)の市民活動の中間支援組織が連携したプロジェクトに参画し、それらの連携による中間支援のスキルアップに取り組む。

【参画団体】NPO 法人市民ネットすいた、(特活)いばらき市民活動推進ネット、
高槻市市民公益活動サポートセンター管理運営委員会、NPO 法人トアエル、
(特活)とよなか ESD ネットワーク、(特活)場とつながりの研究センター、
(特活)市民活動フォーラムみのお

C 大阪大学夏季集中講義協力

近隣他市の中間支援組織とともに大阪大学の夏季集中講義に出講等の協力を行い、学生に対し地域の市民活動との接点を提供する。

(6) 市民活動センターの管理運営

ア 施設管理・受付業務

センターの施設および付属設備を管理し市民等の利用に供する。

〈開館〉 9:00～22:00、年末年始(12月29日～翌年1月3日)および臨時休館日をのぞく毎日

イ 活動用施設の利用提供

センターの活動用施設(事務ブース等)について、市内の非営利公益市民活動団体の利用に供する。

ウ 災害時ボランティアセンター設置への協力

箕面市地域防災計画に基づき、災害時ボランティアセンターがみのお市民活動センターに設置される際には(社福)箕面市社会福祉協議会への協力を行う。

またその際に効果的な協力が図れるよう、同協議会、(一社)箕面青年会議所、箕面ライオンズクラブ、箕面船場ライオンズクラブと合同で設置訓練等の研修を実施する(「箕面市災害支援ネットワーク」)。

エ 施設を活用した市民サービス

A 期日前投票所会場協力

箕面市選挙管理委員会の要請により、期日前投票所設置のためフレキシブルコーナーの一部等を利用に供する。

【日程】 7月参議院議員選挙の16日間程度

B 箕面市関連事業への協力

箕面市からの依頼に基づき、センター運営に支障が出ない範囲でチケット販売等を請け負う。

C ビッグイシュー販売

ホームレスの自立を応援し、様々な社会問題を発信する冊子の販売を行う。

D 中古書籍等寄付事業

市民から不要となった書籍や CD 等を寄付していただき、センターの施設充実や NPO 支援に充てる。

E カフェコーナー

センターのフレキシブルコーナーにセルフサービスのほっとドリンクコーナーを設置し利用に供する。

オ 来館啓発

A ほっとコンサート

センターの周知とにぎわいづくり、交流の場の提供、サポーターの活躍の場を目的に開催。

B 箕面在住アーティスト展

センターの周知とにぎわいづくり、市内に在住するアーティストの発掘と紹介の場として展示等を実施。

C みのお cinema 上映会

社会的課題の啓発や関心を持つ市民の交流・ネットワークづくりを狙い、映画上映会を開催する。

(7) その他の事業

ア スタッフ研修

A 人権研修

適切な人権感覚をもって公共施設を管理するため、箕面市が行う人権研修に参加する。

B 中間支援研修

NPO支援センタースタッフのスキルを向上させるため、研修会や勉強会に参加する。

イ 災害復興支援活動

A 復興支援活動協力

箕面ユネスコ協会、アサンブション国際中学校高等学校・小学校ほか、「3.11」直後から協働してきた関係者等とともに今後の災害復興支援イベントへの協力を行う。

B 手をつなごうチャリティコンサート

東日本大震災の復興支援を機に、以前に「ほっとコンサート」に出演していただいた RMO の仲間が集まり実行委員会形式で開催してきた同コンサートの開催に共催者として協力する。

【日 時】 4月13日(日) 10:30~16:30 【会 場】 メイプルホール小ホール

ウ 会員提案共催事業

フォーラムの団体会員、個人会員からの企画提案を受けて、事業化し開催する。単独では難しい事業も、協働することで実現できることを通して、会員としてのメリットを高める。

以上